「令和 7 年度仙台市ウェットラボ整備の先導的モデル創出事業」
募集要項に関する質問回答

ページ 番号等	質問事項	回答
提出書類一覧 3 ページ 目 3	<p>様式 10 について建築会社に確認をしたところ、開発前の建築確認規制等の申請・許可については既に行っており、既に建築済みの建築物についてはこれらを新たに確認する必要はないのではないか、様式 10 はこれから竣工する建造物に対しての確認書類ではないかとの返答があり、弊社でも様式 10 をそういった視点で解釈しておりますが、様式 10 は建築時に該当規制が無ければ空欄で提出でよろしかったでしょうか。様式 10 の書類について更に詳しい説明をいただきたいと思います。</p>	<p>建築済みの建築物の改修であっても、当該建築物の建築エリアや用途変更の有無、施工内容等、各提案内容によって、規制の有無等が変わってくることから、提案事業者は、提案内容を基に各関係部署に規制の確認を行うこととしております。</p> <p>ただし、事業者の提案内容が、様式 10 に記載の部署が所管する規制に該当がないことが明らかでない場合は、様式 10 の当該項目に、該当がないことが明らかである理由を明確に記載することで、当該部署への確認に代えることも可能です。</p> <p>なお、様式 10 は選定委員会における審査資料であり、当該項目を含め審査の対象となります。</p>